慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	"A message of farewell to Nakatsu" by Fukuzawa Yukichi : multilingual edition
Sub Title	
Author	西澤, 直子(Nishizawa, Naoko)
Publisher	福澤基金運営委員会
Publication year	
Jtitle	福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金事業報告集 (2020.)
JaLC DOI	
Abstract	福澤諭吉が１０代後半を過ごした旧宅において、明治３（１８７０）年に執筆された「中津留別之書」は、読者を意識しながら彼自身の言葉でその思想を語った、最も早い時期のものである。彼の近代社会構想の本質を示すこの書を多言語で紹介することによって、福澤の思想を彼の直接の言葉から理解する糸口となり、特に海外の若い世代の研究者にはあまり関心を向けられず、イメージ論が先行しがちであった福澤研究が変容していくことを期待している。 この本は、「中津留別之書」の１３の言語での紹介と３種類の解説、福沢諭吉略年譜からなる。１３の言語は福沢諭吉による原文に始まり、英語（ヘレン・ボールハチェット訳）、ドイツ語（ハンス・ヨアヒム・クナウプ訳）、オランダ語（ティム・ヴァンインゲン訳）、スペイン語（アルベルト・ミヤンマルティン訳）、ポルトガル語（ジョゼ・ミゲル・ピント・ドス・サントス＆マリア・クララ・ピント・ドス・サントス訳）、フランス語（マリオン・ソシエ訳）、イタリア語（マルコ・デルベーネ訳）、ロシア語（ユリア・ミロノヴァ訳）、アラビア語（ハサン・カマル・ハルブ訳）、ベトナム語（グエン・ティ・ハイン・トゥック訳）、中国語（周暁霞訳）、韓国語（林宗元訳）、現代日本語（西澤直子訳）と並んでいる。解説は１「中津留別之書」各種テクストとその普及（西澤）、２福澤諭吉の近代社会構想と「中津留別之書」（西澤）、３福澤諭吉を翻訳する挑戦 - 時代を越境する言葉（ミヤンマルティン）で、各々英文を和文を掲載した。 口絵に福澤諭吉旧邸（大分県中津市）の写真や、現存する２種類の福澤諭吉による浄書本などを掲載し、また年譜を和英両言語で付し読者の便を図った。
Notes	申請種類 : 福澤基金出版補助
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12003001-00002020-0056

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

福澤基金（出版補助）2020（令和３）年度

研究代表者	所属	福澤研究センター	職名	教授
	氏名	西澤　直子		

研究課題

“A Message of Farewell to Nakatsu” by Fukuzawa Yukichi：Multilingual Edition

研究成果実績の概要

福澤諭吉が10代後半を過ごした旧宅において、明治3（1870）年に執筆された「中津留別之書」は、読者を意識しながら彼自身の言葉でその思想を語った、最も早い時期のものである。彼の近代社会構想の本質を示すこの書を多言語で紹介することによって、福澤の思想を彼の直接の言葉から理解する糸口となり、特に海外の若い世代の研究者にはあまり関心を向けられず、イメージ論が先行しがちであった福澤研究が変容していくことを期待している。

この本は、「中津留別之書」の13の言語での紹介と3種類の解説、福沢諭吉略年譜からなる。13の言語は福沢諭吉による原文に始まり、英語（ヘレン・ボールハチェット訳）、ドイツ語（ハンス・ヨアヒム・クナウプ訳）、オランダ語（ティム・ヴァンインゲン訳）、スペイン語（アルベルト・ミヤンマルティン訳）、ポルトガル語（ジョゼ・ミゲル・ピント・ドス・サントス＆マリア・クララ・ピント・ドス・サントス訳）、フランス語（マリオン・ソシエ訳）、イタリア語（マルコ・デルベーネ訳）、ロシア語（ユリア・ミロノヴァ訳）、アラビア語（ハサン・カマル・ハルブ訳）、ベトナム語（グェン・ティ・ハイン・トゥック訳）、中国語（周暁霞訳）、韓国語（林宗元訳）、現代日本語（西澤直子訳）と並んでいる。解説は1「中津留別之書」各種テクストとその普及（西澤）、2福澤諭吉の近代社会構想と「中津留別之書」（西澤）、3福澤諭吉を翻訳する挑戦－時代を越境する言葉（ミヤンマルティン）で、各々英文を和文を掲載した。

口絵に福澤諭吉旧邸（大分県中津市）の写真や、現存する2種類の福澤諭吉による浄書本などを掲載し、また年譜を和英両言語で付し読者の便を図った。

本研究課題に関する発表			
発表者氏名 （著者・講演者）	発表課題名 （著書名・演題）	発表学術誌名 （著書発行所･講演学会）	学術誌発行年月 （著書発行年月・講演年月）

本出版物に関する事項			
発行人	発行所	印刷所	発行年月日
慶應義塾福澤研究会 センター 井奥成彦	制作は慶應義塾学出版会	株式会社加藤文明社	2021 年 2 月 12 日
発行部数	定価	配布または寄贈先	
		関係機関その他	備考
５００部	なし	国立国会図書館 国際交流基金図書館ほか	